

# 玉高附中通信 WAKAGOMARU NO.38



5月24日(金)、1年生は地域理解研修の一環として、「玉名市立歴史博物館こころピア」と「いだてん大河ドラマ館」を訪れました。中間考查後の貴重な半日を活用しての校外学習です。

生徒はとても楽しそうで、お弁当も公園でとりましたが、食事の後ゆっくり寝そべったり、走り回つたりしていました。

今回は、「地域理解研修の感想」と前回の続き「中間考查を終えて」をご紹介します。

## <地域理解研修>

私は、玉名のことのはあんまり詳しくなかったけど、歴史探訪を通してたくさんることを知ることができた。歴史の部分では、玉名は昔、港町で栄え、外国との関わりを持っていたり、お米が有名なところだったりと中心地だったと分かった。また、金栗四三さんの素晴らしい生き方を知り、このような方を先輩に持ち、ほこりに思った。高瀬裏川の自然も豊かで、これから、もっと玉名のこと、地元のことを知って、大切にしていきたいと改めて感じた。(1年 武永さん)



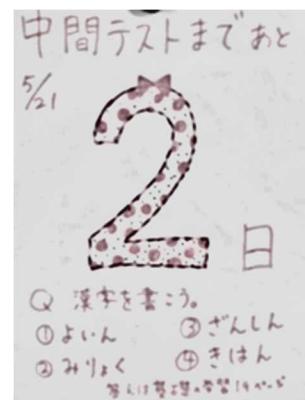
私たちB組は、最初にいだてん大河ドラマ館に行きました。そこでは、大河ドラマ「いだてん」で大注目となった主人公でもあり、私たち玉名高校・玉名高校附属中学校の大先輩でもある金栗四三さんのことについて、くわしく知ることができました。金栗四三さんは努力家で、いくつもの試練を乗りこえられてきた、本当にすごい人なので、ぜひ後輩として見習いたいと思いました。(1年 荒木さん)

## <中間考查を終えて>

今回の中間考查の勉強でがんばったことは、各教科の課題をしっかりとすることです。一回解くだけで終わらせるのではなく、まちがったところを何回も解いて、きちんと理解することを心がけました。次にがんばったのは、先生に質問に行くことです。課題に取り組んでいる中で、分からぬ点や疑問に思った所は、積極的に質問に行きました。また、反省すべき点は、体育祭が重なり勉強への取りかかりが遅くなった所です。以上のこと生かして、次もがんばりたいです。(3年 前原さん)

今回は、国語と数学、英語の3教科だったので、時間をかけて勉強することができ、テストでも手応えを感じました。いつもはテストの教科が多いにもかかわらず、一週間前からしか勉強していませんでした。次からは、充分に勉強できる時間を確保するために、早め早めにテスト勉強をしたいです。(2年 高本くん)

1年生は、とても楽しそうに参加していました。地域の歴史・文化を知る大切さに気づいてくれました。関係の皆様にはお世話になりました。ありがとうございました。 2019.6.3 副校長 山部



「玉高附中通信WAKAGOMARU」は、玉名高校・玉名高校附属中学校ホームページに掲載しています。

URL : <http://sh.higo.ed.jp/tamana/>